



NEWS RELEASE

2022年9月9日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

門目建設様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、門目建設様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	門目建設
所在	栃木県宇都宮市氷室町557-2
代表者名	代表 門目 謙二
事業内容	建設業

門目建設

SDGs宣言

当社は、「お客さまの立場で考え、お客さまとともに納得できる家づくりの実現」の理念のもと、注文住宅専門の建築業に従事しております。今後も省エネルギーや環境保全に貢献できる家づくりのご提案を通じ、持続可能な社会創りに貢献してまいります。

2022年9月9日

門目建設

代表 門目 謙二

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



グリーン購入



環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。

【具体的な取組】

- 環境負荷が低い原材料の調達
(リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等)
- 再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 事務所照明のLED化推進
- 再生可能エネルギーの導入・利用推進
- 営業車両へのエコカーの導入



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- 自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用
- 持続可能性を確認できる原材料 (FSC認証やMSC認証等) の使用
- 自然塗料などの環境負荷の低い原材料の積極利用



環境問題への取組みの公表



情報開示を進め、自社の環境影響に関する透明性を高めます。

【具体的な取組】

- 省資源や廃棄物削減等に関する取組み内容と取組実績の情報開示



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。